

ぐんま広報 No.341 2017 10

県対人前男女世帯数 : 1,959,216人
口月 : -116人
数 : 967,632人
数 : 991,584人
数 : 790,220世帯
(県移動人口調査:平成29年8月1日現在)



道の駅コスモスマつり(昭和村)

県内の開花情報をお知らせしています。
「ググっとぐんま公式サイト」(ググっとぐんま観光宣伝推進協議会ホームページ)
<http://gunma-dc.net/>

発行：群馬県広報課 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎ 027-226-2162 FAX 027-243-3600
県ホームページ <http://www.pref.gunma.jp/>

特集

スポーツで群馬を元気に

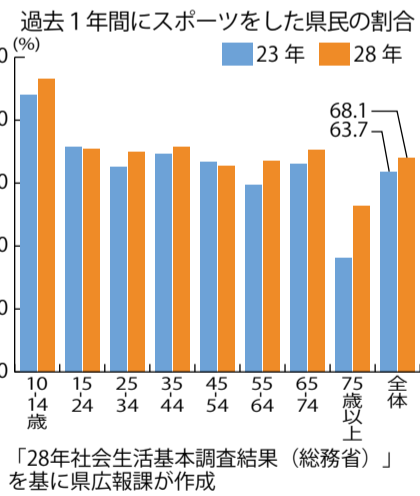
平成32年に開催される東京オリンピック・パラリンピックや40年に本県で開催される国民体育大会、全国障害者スポーツ大会に向けて、スポーツへの関心はますます高まります。県は、スポーツを通じた豊かな県民生活の実現のため、県民がスポーツに親しむ環境の整備を進めています。



スポーツの力

スポーツは、私たちに体を動かす楽しさや喜びをもたらします。また健康増進や子どもの健全育成、地域社会の活性化などのさまざまな役割があります。さらに子どもや高齢者、障害のある人などが分け隔てなく楽しんだりスポーツを通じてお互いの理解を深めたりすることができます。

国が28年に実施した調査によると過去1年間にスポーツをした県民は119万5千人で全体の68・1%(全国平均68・8%)です。5年前に比べると4・4%上昇し、スポーツをする人は増えています。



またスポーツには「する(自ら体を動かす)」「だけでなく「みる(観戦する)」「支える(指導やボランティア活動をする)」などの楽しみ方があります。

県は、スポーツにより県民が生きがいを感じて暮らすことができる「スポーツ県群馬」の実現を目指しています。

スポーツ大会開催の効果

3年後の32年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催され

ます。それに向けて、一昨年にはスポーツ庁が発足するなど、スポーツ立国に向けた動きが全国で活発になっています。

また本県では、国民体育大会(国体)の招致活動が実を結び、40年の開催が内々定しました。開催が決まれば、昭和58年に開催された「あかぎ国体」以来、45年ぶりとなります。また併せて全国障害者スポーツ大会が開催されることとなります。

これらの大規模なスポーツイベントの開催をきっかけとして、県民のスポーツに対する関心が高まり、スポーツに参加する人がさらに増えることが期待されます。

県のスポーツ振興

県は28年3月に「県スポーツ推進計画」を策定しました。この計画に基づき、優れた選手の育成や県民がスポーツを楽しむことができる環境の整備などに取り組んでいます。

① 未来のトップアスリートの育成

体力・運動能力に優れた小学生を競技団体と協力して計画的に育成する「ぐんまスーパークッズプロジェクト」を実施しています。

② 障害者スポーツへの支援

「元気県ぐんまの障害者スポーツフェスタ」の開催や、指導者の養成などにより、障害者スポーツの普及と理解の促進を図っています。

③ 競技別拠点スポーツ施設の整備

大規模大会の会場や各競技の主要な活動拠点となるスポーツ施設を、計画的に整備しています。

スポーツ振興に向けた県や関係団体の取り組みを紹介します。